

平成26年12月14日執行
衆議院小選挙区選出
議員選
(福岡県第3区)

選挙公報

投票日12月14日

福岡県選挙管理委員会



民主党

暮らして安心。政治に責任。
国会の議論が形骸化し、国民の声が置き去りにされる政治は、やっぱり変えなければなりません。
若い世代も高齢世代も「安心」を実感できる社会に向けて、「人」と「暮らし」に重点的に投資する政治を目指して頑張っています。

一強政治の機能不全
しかし、安倍政権発足後、経済優先、強者優先の政治に変わってしまいました。
消費税引き上げによる社会保障の充実、棚上げ、議員定数削減や政治家の身を切る改革は反故にされたままです。さらに、特定秘密保護法の成立や集団的自衛権行使容認の閣議決定、エネルギー政策の転換などは、国会での議論も不十分なまま強行されました。こうした政治の状況は、前回の総選挙で与党が圧倒的多数となった結果です。

ゆずれない社会保障の再構築
民主党政権時、厚生労働大臣政務官として医療・介護・年金・子育てをはじめ、働く女性の問題や食の安全など多岐にわたる分野を担当。さらに、子ども手当や高校授業料無償化、農家の戸別所得補償など、ひとり一人に光を当てた政策が進むことで、格差を縮小し公平・公正な社会、持続可能な社会に向かうことを実感していました。

私の決意
藤田 一枝の原点
二十七年前早良区で県議会議員として初当選以来「女性の視点を政治に活かしたい」「社会保障を充実させ暮らしの安心をつくりたい」「子供たちのために平和な社会を持続させたい」とそんな思いで活動を続けてきました。そして、国が変わらなければ地域は良くなりません。国政への挑戦を決意。衆議院議員として二期にわたり活動してきました。



衆議院議員候補
民主党公認
藤田 一枝

今こそ、流れを変える時。

- 議員定数削減・一票の較差是正
- 介護報酬の引上げ
- 労働者保護ルールの改悪阻止
- 35人以下学級の推進
- 女性と子どもの貧困解消
- 大地震集中復興期間の延長
- 2030年代原発ゼロに向け、あらゆる政策資源の投入
- ガソリン・軽油・灯油の価格高騰対策
- 農業者戸別所得補償制度の法制化
- 集団的自衛権閣議決定の撤回

藤田 一枝 プロフィール
●1987年4月 福岡県議選(早良区) 初当選。3期連続当選。
●2003年11月 衆院選(福岡3区) 初当選
●2009年8月 衆院選(福岡3区) 2期目当選
●2011年9月 厚生労働大臣政務官就任
●2012年12月 衆院選(福岡3区) 惜敗
●現在
○民主党福岡県総支部連合会 幹事長
○民主党福岡県第3区総支部長
○NPO法人「明日のカンボジアを考える会」理事

景気回復を、実感に。



01 明日を担う子どもたちのために。
・待機児童対策や保育所、幼稚園の充実など、子どもたちのための福祉、教育に取り組みます。
・実践的な英語教育や豊かな心を育てる道徳教育、食育など、学校教育の内容や心身鍛錬の場の充実に取り組みます。
・特別支援教育の充実など、障がいの有無に関わらず、誰もが相互に尊重し合う共生社会を築きます。

02 すべての人の健康・安心のために。
・少子高齢化を十分に踏まえた医療や年金、介護制度に再構築し、より健康で、心配のない老後を送ることが出来る体制を整備します。
・保護司活動や消防団活動、民生委員活動、交通安全・防犯活動など、安全、安心な地域づくりを支援します。
・育児休業した女性の円滑な職場復帰を支援するなど、女性が働き続けられる社会を目指します。

日本の未来のための4つの覚悟

03 経済・産業の発展のために。
・景気対策やデフレ脱却策を確実に推進するとともに、中小零細企業や企業家を多面的に支援し、新たな雇用を創出します。
・農業分野における就農支援や営農支援など、将来につながる農林水産業の発展に取り組みます。
・クリーンエネルギーの最大限の活用を図り、原発への依存度を低下させるエネルギー政策を推進します。

04 地域の発展・国土の保全のために。
・人口減少に対応した地域の発展策を策定し、実行します。
・領土の保全のため、切れ目のない安全保障体制の整備を行うと共に、外交を通じ日米同盟を基軸としたアジア太平洋の秩序維持に努めます。
・国や地方の行政機構の見直しや、議員の定数削減、財政再建などの諸改革を推進します。

古賀あつし
プロフィール

昭和47年7月福岡生まれ。久留米大学附設中学・高校、東京大学法学部各卒業。
平成9年大蔵省(現・財務省)入省後、大臣官房や主計局のほか、国税庁、金融庁、経済産業省、内閣府への出向などを経て、平成24年5月退官。
同年12月衆議院総選挙(福岡3区)にて初当選。自民党において、青年局長、厚生労働部会副会長、水産部会副会長を務める。

自民党公認 公明党・農政連推薦
古賀あつし

(1) (この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。)

安倍政権の暴走ストップ! 政治を変える



かわはら
川原やすひろ
日本共産党

消費税10%は先送りではなく、きつぱり中止を

今の景気悪化は、8%への増税強行による「増税不況」です。

消費税に頼らない道

◆大企業・富裕層に自分の負担を
求める税制改革で財源を。
◆大企業の内部留保を活用し、国民の所得
をふやす経済対策で税収をふやします。



格差を広げるアベノミクス、ストップ

くらし第二で経済を立て直します

**年金削減
ストップ**

自共対決

◆長時間労働をただす。非正規から正規雇用へ。
◆ブラック企業規制法をつくります。
◆中小業者を苦しめる外形標準課税反対。
◆住宅リフォームへの助成・支援強め、地域経済活性化。
◆社会保障の切り捨て反対。高すぎる医療費の窓口負担
や国民健康保険料を軽減。保育園・特養ホームを増設。
◆TPP交渉から撤退し、地域経済を守ります。

「海外で戦争する国」づくりノー

憲法9条いかした平和外交を

◆集団的自衛権行使容認の閣議決定を撤回します
◆「北東アジア平和協力構想」の実現に全力。
◆秘密保護法は廃止。沖縄新基地建設は中止を。

原発再稼働をゆるしません

原発ゼロの日本をめざします



私は原発ゼロの運動やブラック企業をなくす運動にとりくんできました。国会でもがんばります。安倍政権と対決し、あらゆる問題で対案を示しながら、幅広い立場の方々と共同する日本共産党に一票をお願いします。

【プロフィール】1981年生まれ。33歳。福岡大学経済学部卒。民主青年同盟の地域のリーダーとして学生の就職難や若い人の雇用、ブラック企業問題の解決に尽力。

比例は
日本共産党

※候補者名を書く
無効になります。

とお書きください

「身を切る改革」というなら、企業・団体献金を禁止し、政党助成金こそ廃止すべきです。



国民の浄財が基盤。清潔だから、どんな不正も追及できます。

投票日12月14日

投票日当日の投票時間は、原則として
午前7時から午後8時までです。

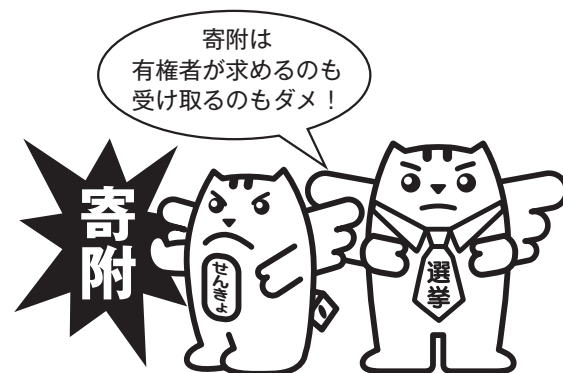
※選挙公報の掲載順は、くじによって決められたものです。立候補の届出順とは異なる場合があります。

投票日12月14日

- ◆ 投票日当日の投票時間は、原則として午前7時から午後8時までです。
- ◆ 投票日に用事などがある場合は、「期日前投票」ができます。
 - ・ 仕事や冠婚葬祭、旅行などの理由でも利用できます。
 - ・ 投票日の前日まで、選挙人名簿に登録されている市区町村の期日前投票所で投票ができます。
 - ・ 期日前投票の投票時間は、土曜日、日曜日も含めて、原則として午前8時30分から午後8時までです。

ルールを守って明るい選挙

- ◆ 贈らない!
- ◆ 求めない!
- ◆ 受け取らない!



- ・ 候補者等が選挙区内の有権者にお金や物を贈ることは、禁止されています。
- ・ 有権者が候補者等に寄附を求めることも、禁止されています。

※選挙公報の掲載順は、くじによって決められたものです。立候補の届出順とは異なる場合があります。

投票日12月14日

◆ 投票の順序

- ①小選挙区 ②比例代表 の順で投票します。
※ 最高裁判所裁判官国民審査 も併せて行われます。

◆ 投票用紙の色

- 小選挙区は **桃色**、
比例代表は **クリーム色** です。
最高裁判所裁判官国民審査は **白色** です。

◆ 投票用紙の記入の仕方

- 小選挙区は **候補者名** を、
比例代表は **政党名** を記入します。

大事な投票、忘れずに!



選挙の「めいすいくん」

◆ 投票日当日の投票時間は、原則として 午前7時から午後8時までです。

※選挙公報の掲載順は、くじによって決められたものです。立候補の届出順とは異なる場合があります。